

2022年度事業報告書

1 財団運営

全県コンベンション誘致事業及び指定管理事業を効率的かつ確実に実施できるよう、職員研修等の実施による人材育成及び組織体制の充実・強化を推進した。また、徐々に収束に向かいつつある新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、アフターコロナを見据えた柔軟且つ適切な事務局運営を行った。

(1) 理事会・評議員会の開催

①理事会 開催場所（米子コンベンションセンター）

区分	開催期日	出席役員	議決事項
第132回	2022年5月20日	理事7人 監事2人	① 2021年度事業報告 ② 2021年度収支決算報告 ③ 2022年度収支補正予算 ④ 規程の改正 ⑤ 第67回評議員会の招集 ⑥ 職務執行状況報告
第133回	2022年10月28日	理事7人 監事1人	① 2022年度上期事業報告 ② 職務執行状況報告
第134回 (書面)	2023年2月3日	理事7人 (表決数)	① 第68回評議員会の招集
第135回	2023年2月20日	理事6人 監事1人	① 2022年度収支補正予算 ② 2023年度事業計画 ③ 2023年度収支予算 ④ 規程の改正 ⑤ 職務執行状況報告

②評議員会 開催場所（米子コンベンションセンター）

区分	開催期日	出席役員	議決事項
第67回	2022年6月8日	評議員5人 監事2人 理事長 常務理事	① 2021年度事業報告 ② 2021年度収支決算報告 ③ 評議員の補欠選任 ④ 評議員の任期満了に伴う選任
第68回	2023年2月28日	評議員7人 監事2人 理事長 常務理事	① 2022年度収支補正予算(報告) ② 2023年度事業計画(報告) ③ 2023年度収支予算(報告)

(2) 基本財産に関する事項

①基本財産の状況

2022年度の出捐金受入はなく、基本財産972,142千円であった。

[出捐状況]

(単位:千円)

区分		2021年度までの 出捐金受入済額 A	2022年度 出捐金受入額 B	出捐金 受入額計 (A+B)	摘要
行政	鳥取県	500,000	—	500,000	
	米子市	150,000	—	150,000	
	鳥取市	50,000	—	50,000	
	倉吉市	30,000	—	30,000	
	境港市	20,000	—	20,000	
	市町村振興協会	100,000	—	100,000	
計		850,000	—	850,000	
民間		122,142	—	122,142	405件 企業・団体・個人
合計		972,142	—	972,142	

②基本財産の運用

国債(10年利付、20年利付)、地方債、電力債による、基本財産の運用を行った。

2022年度基本財産運用報告書(資料1)

(3) 賛助会員に関する事項

①賛助会費収入額

2023年3月31日現在、ホテル、旅行代理店等コンベンション関連企業147社の加入により、3,120,000円の会費収入を計上した。

②賛助会員の加入状況

[賛助会員の構成及び口数]

業種別	会員数		口数	
	2022年度	2021年度	2022年度	2021年度
ホテル、旅館	34	36	36	38
観光施設・ゴルフ場	12	13	12	13
関連企業	101	102	108	109
計	147	151	156	160

(4) 人材育成

①各種会議・研修会への参加

(ア)各種会議

誘致課	日本コンgres・コンベンション・ビューロー	総会、部会、人材育成研修
	中国四国地区コンベンション推進協議会	総会
	四都市コンベンションビューロー	連携会議
センター	鳥取県文化施設協議会	総会、事業運営研修会、施設技術研修会
	全国展示場連絡協議会	総会、実務担当者会議、ブロック総会
	国際会議場施設協議会	リーダーズセミナー

(イ)研修会

【職場内研修】

研 修 名	実施時期	目 的
人権研修	2022年8月	人権問題への気づき、理解を深める
メンタルヘルス研修	2023年1月	ストレスに対するセルフケアを促進する
コンプライアンス研修	2023年3月	コンプライアンスの徹底・意識強化

【外部研修派遣】※オンライン参加含む

JNTO(日本政府観光局)MICEセミナー初級、ステージ・ラボ(ホール入門、自主事業)、舞台技術研修、米子高等技術専門校プレゼンテーション科、あいサポーター研修 等

(5) CSR活動の推進

- ①コンベンションセンター周辺美化活動の実践(毎週月曜)、中海アダプトプログラム(年3回)の環境保全、地域美化活動への参加
- ②鳥取県版環境システム(TEASⅡ種)への登録により、ゴミの削減等環境に配慮した財団及び施設運営の推進
・星取県ライトダウン・キャンペーンへの参加
- ③「とっとりSDGsパートナー」制度への登録による、グリーンコンベンションや男女共同参画等、従前からの取り組みのさらなる推進

2 誘致事業

2022年度は、行動制限の緩和など徐々に回復の傾向も見られたが、主催者の慎重傾向も依然続いており、開催中止や延期、現地参加のないオンライン開催やハイブリッド開催等によって、開催件数・参加人数ともに、コロナ禍前水準の4割程度の実績にとどまった。一方で、国際 MICE エキスポや中国・四国地区コンベンション誘致懇談会などが3年振りにリアル開催されるなど、誘致活動は再開されており、企業コンベンションや合宿といった短期商談案件は活性化の兆しをみせた。

コンベンション誘致支援実績

区 分	件数		参加人数	
	2022年度	(2021年度)	2022年度	(2021年度)
学 術	24	(13)	5,010	(3,695)
一 般	19	(7)	12,515	(711)
ス ポ ー ツ	29	(26)	11,586	(8,083)
企 業	2	(0)	969	(0)
M I C E	1	(0)	33	(0)
合 宿	41	(9)	2,976	(477)
計	116	(55)	33,089	(12,966)

コンベンション誘致進捗状況（2023年度以降開催分）

区 分	2023年度		2024年度		2025年度以降	
	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数
学 術	23	9,350	22	7,220	9	8,250
一 般	26	9,090	9	4,620	2	1,100
ス ポ ー ツ	27	12,090	3	2,600	2	950
企 業	0	0	0	0	0	0
M I C E	0	0	0	0	0	0
合 宿	0	0	0	0	0	0
計	76	30,530	34	14,440	13	10,300

※ コンベンション誘致支援状況の詳細は資料2、3 のとおり

2022年度に開催決定した主なコンベンション

開催年月	大会名称	参加者数	区分	開催地	主会場
2023年8月	日本環境教育学会年次大会	260	学術	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス
2023年9月	スポーツクライミングジャパンツアー2023 リードノースピード	200	スポーツ	倉吉市	倉吉体育文化会館
2023年11月	規則性多抗体セミナー	150	学術	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス
2023年12月	全国コミュニティ・スクール研究大会	700	一般	米子市	米子コンベンションセンター
2024年7月	第28回日本渡航医学会学術集会	450	学術	米子市	米子コンベンションセンター
2024年10月	日本箱庭療法学会第37回年次大会	700	学術	米子市	米子コンベンションセンター、米子市文化ホール
2024年11月	日本ラクtofelin学会第11回学術集会	160	学術	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス
2024年11月	第57回酸化反応討論会	1,000	学術	鳥取市	とりぎん文化会館
2025年6月	第67回日本小児神経学会学術集会	300	学術	米子市	米子コンベンションセンター

開催年月	大会名称	参加者数	区分	開催地	主会場
2025年10月	第29回日本心不全学会学術集会	2,000	学術	米子市	米子コンベンションセンター、米子市文化ホール
2026年2月	回復期リハビリテーション病棟協会研究大会	2,500	学術	米子市	米子コンベンションセンター、米子市文化ホール
2028年9月	第41回JCOA学会(日本臨床整形外科学会学術集会)	1,000	学術	米子市	米子コンベンションセンター

(1) 誘致活動

行動制限の緩和に伴い、県外への誘致訪問を再開した。コロナ禍によるビジネス環境の変化(リモートワークや時差出勤等)に対応する為、メールやオンラインでの商談も併用しながら効率的な誘致活動を展開し、リアル開催の商談会等にも参加した。

①誘致交渉件数実績

※メール、オンライン等での交渉を含む。

地域	訪問先区分(延べ件数)						計
	学術	一般	行政	企業	スポーツ	旅行代理店	
県内	133	61	0	0	99	0	293
県外	111	67	0	0	39	6	223
国外	0	0	0	0	0	1	1
計	244	128	0	0	138	7	517

②県人会等を通じた情報収集及び人脈構築

参加会員に対しコンベンションの開催効果をPRし、大会・会議の鳥取県での開催と各種情報提供を要請した。

- (ア)鳥取県ファンの集いin関西 8月 (開催中止)
- (イ)東京鳥取県人会総会・懇親の集い 11月23日(水・祝日) 東京

③コンベンション開催意向調査

県内主催者を対象に、コンベンションの県内開催の意向及び関係諸団体の全国大会等の開催状況についてアンケート調査を実施した。

* 2022年度コンベンション開催意向調査実施先 7月 実施

鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取短期大学、米子工業高等専門学校等 (約800件郵送及びメール送信)
 県内各種団体、県内主要コンベンション施設、県・市町村観光担当課等 (422件郵送)

* スポーツ競技団体本部対象開催意向調査 3月 実施 (約120件郵送)

④各種協議会への参加

- (ア)JCCB(日本コンGRES・コンベンション・ビューロー)総会 6月20日(月) 東京都
- JCCBコンベンションビューロー部会 10月20日(木)~21日(金) 上越市
- (イ)中国・四国地区コンベンション推進協議会総会 7月15日(金) 岡山市
- (ウ)四都市(鳥取、浜松、長野、福井)コンベンションビューロー連携会議 12月2日(金) 東京都

⑤各種商談会への出展

(ア)JNTO(日本政府観光局)主催インセンティブ商談会

県内受入状況等を鑑み参加見合わせとした

- ・韓国インセンティブ商談会 8月24日(水) (オンライン開催)
- ・台湾インセンティブ商談会 12月14日(水) (オンライン開催)

(イ)中国・四国地区コンベンション誘致懇談会

中国四国地区コンベンション推進協議会共催により、首都圏所在の主催団体及び関係者を招き、ビューロ

一の支援内容、本県のコンベンション施設・観光をPRし、新規顧客開拓を実施した。

開催日	2022年12月1日(木)
会場	品川プリンスホテル・メインタワー
開催形式	現地開催
商談件数	33件(うち有効商談件数13件)

(ウ)第32回国際MICEエキスポIME2023

JCCB、JNTO主催のMICE商談会に参加し、コンベンション主催団体等との商談を行い、鳥取県での開催を働きかけた。

開催日	2023年2月16日(木)
会場	東京国際フォーラム
開催形式	現地開催
商談件数	20件(うち有効商談件数11件)

(2) 開催支援事業

コンベンション誘致を促進するため、県内で開催される大会・会議に対して主催者を支援する各種サービスを提供した。また、新型コロナウイルス感染症の影響により開催延期や会場変更が必要になった主催者のサポートを行うとともに、コロナ禍でのコンベンション開催チェックリストを配布し、安心安全なコンベンション開催を働きかけた。

①コンベンション開催助成金

(単位:件)

開催地	助成額(千円)									計	交付金額(千円)
	0~50	51~100	101~200	201~300	301~600	601~1,000	1,001~2,000	2,001~			
鳥取市	1	2	3①	1	1	1				9	2,499
倉吉市	1①				1					2	426
米子市	8①	5	2	1	7	1	1	1		26	11,975
若桜町	2	2	2							6	600
三朝町	1									1	50
湯梨浜町	5	1								6	350
大山町		1	4	1						6	950
日南町	1		1							2	250
計	19	11	12	3	9	2	1	1	58		17,100

※ 県外参加者の延宿泊数に応じて助成金を交付

※ 3市で併催のものが1件あるため、実開催件数は56件。丸数字は併催。

②感染症予防対策支援助成金

コンベンション開催時の感染症予防対策を支援するため、対策経費の一部を助成した。

助成件数: 18件 交付金額: 2,241千円

③コンベンションへの物的支援等 *2022年度 財団関与対象コンベンション 116件

支援内容	件数	適用
歓迎看板等の掲出	38(15)	空港・駅・会場
コンベンションバッグの提供	59(35)	
観光パンフレットの提供	60(40)	県・各市町パンフレット、グルメガイド等
文化・観光施設割引券の提供	43(39)	
地元特産品の提供	13(10)	地酒、梨ジュース等
その他サービス提供	43(29)	消毒液、クローク札等
物産販売斡旋	11(5)	
観光案内コーナー設置	5(0)	

※ ()内件数は前年実績

(3) 調査企画事業

①コンベンション参加者アンケート調査

コンベンション参加者を対象とし、鳥取県についての意見・感想、支出経費等について、アンケート調査を実施した。調査対象コンベンションの中止やWEB開催等により、実施コンベンション件数は21件、有効回答数は1,000件を下回った。

* 2022 年度アンケート調査

実施方法	アンケート用紙配布 (Web回答可)	Webアンケートのみ	計
実施コンベンション件数※	20件	1件	21件
アンケート対象人数	11,200人	196人	11,396人
回収件数	963件	29件	992件
平均回収率	8.6%	14.8%	8.7%

※実施コンベンション件数は有効回答があった件数。

②経済的波及効果の推計調査

中止やWEB開催およびハイブリッド開催等により、コンベンション区分や開催地域における統計上の偏りが生じるため中止とした。

[事業内容:コンベンションに対する県民の理解を深め、大会・会議等の誘致機運とホスピタリティの高揚を図るため、コンベンション開催による経済的波及効果を推計調査する。]

③コンベンション情報説明会・交流会in中部の開催

県内の主催者と賛助会員を中心としたコンベンション関連事業者及び観光関係者を対象に、コンベンション誘致事業や受入れ状況を説明するとともに、主催者と関係事業者の交流、情報交換の機会を創出した。

開催日	2022年9月30日(金)
会場	ホテルセントパレス倉吉 (ケンジントン&チェルシー)
開催形式	現地開催
参加者	57人(コンベンション主催者32人、関連事業者等25人)

(4) 広報宣伝事業

①ホームページ等による情報発信

(ア)コンベンション開催情報や開催支援制度、県内のコンベンション及びスポーツ施設等の情報を主催者、関係諸団体に提供した。また、観光・イベント等情報集約サイト「とっとり・楽しいガイド」の運用により、大会・学会ホームページを通じ、参加者への県内情報発信を推進した。

- ・2022年度来訪者数 20,954件(前年19,483件)
- ・2022年度ページビュー数 50,568件(前年51,786件)

(イ)オンライン、ハイブリッド開催となったコンベンションでのオンライン参加者に向け、鳥取県の観光・物産情報を発信するため、また、事前の配信で現地参加者の増につなげるため、短編PR動画を主催者に提供した。

②機関紙の発行

コンベンション開催情報等を掲載した機関紙「Heart Field TOTTORI」を発行した。

- ・発行月 年3回(7月、10月、3月)
- ・発行部数 2,200部(1回あたり)
- ・配布先 県内コンベンション主催者、賛助会員、コンベンション施設、行政機関(県市町村)、文化観光関連団体、交通機関、商工会議所、マスコミ等

③広報宣伝記事等の掲載

「ザ・合宿」、「マジキャン」等、広告掲載 7件

④文化・観光施設優待割引券(WEB版)の作成

コンベンション参加者のアフターコンベンションの誘発効果をねらうため、県内主要観光施設、文化施設の優待割引券(WEB版)を、コンベンション参加者に提供した。会場でのポスターによる周知の他、事前に学会・大会のホームページを通じ、「とっとり・楽しいガイド」サイトよりダウンロードできるようにした。

・掲載施設 48施設(東部18、中部9、西部21)

⑤大会歓迎ステッカー等の作製・掲出

コンベンション参加者への歓迎と地域住民へのコンベンション開催周知のため、歓迎ステッカー及びタクシーステッカーを作成し、開催期間中各商店街・賛助会員店等の店頭並びにタクシーに掲出した。

・作成部数 歓迎ステッカー 5件 790部、タクシーステッカー 3件 1,250部

3 米子コンベンションセンター管理運営事業(指定管理事業)

2022年度は引き続き感染予防対策を徹底し、各種ガイドラインに基づく安心・安全な館運営を行うとともに、オンラインやハイブリッド開催といったコンベンション開催形態の変化、利用者ニーズに対応するため、安定した通信環境の提供や職員の対応力強化に努めた。また、地域のにぎわい回復に繋げるため、自主事業の実施や新設した地域経済文化活動リカバリー助成金制度等を活用し利用促進を図った。

	年間利用者数	年間利用料収入
目標	150,000人	100,000,000円
実績	159,859人	93,926,200円
(2021年度)	(104,683人)	(73,660,120円)

(1) 施設の利用状況

上期を中心に新型コロナウイルス感染症拡大によるキャンセル(94件)はあったものの、安全に催事を開催するための対策も浸透し、学会や企業等の展示会の開催が増えたことにより、稼働率、利用料収入ともに前年度を大きく上回った。年間利用者数については目標の15万人には達したが、感染対策による規模縮小やオンライン、ハイブリッド開催の増加によって、コロナ禍以前の1/2程度に留まった。

①施設の利用実績(利用日数、稼働率)

施設名称	2022年度実績			2021年度実績
	利用可能日数 A (日)	利用日数 B (日)	稼働率 B/A (%)	利用日数/稼働率 (日数)/ (%)
多目的ホール	281	152	54.1	109日/37.1
小ホール	321	237	73.8	203日/62.8
国際会議場	309	174	56.3	157日/47.6
会議室	2,704	2,096	77.5	1,818日/66.1
計	3,615	2,659	73.6	2,287日/61.8

(注)・利用可能日数＝年間日数－閉館日数－設備保守点検日数
・利用実績の推移は資料4、5のとおり

②新型コロナウイルス感染症によるキャンセル

	件数	施設料
新型コロナウイルス感染症によるキャンセル	94件	2,114,190円

③減免利用実績（件数、金額）

	2022 年度実績				2021 年度実績
	文化団体	学校行事	障がい者団体	計	計
件数	47	16	220	283	228
減免額	752,610 円	6,123,600 円	2,191,580 円	9,067,790 円	8,757,580 円

④催事種類別件数実績（会議室を除く）

催し物類型		2022 年度				2021 年度			
		施設内訳件数				施設内訳件数			
		多目的	小ホール	国際	計	多目的	小ホール	国際	計
集 会	大会・式典	11	12	6	29	12	16	12	40
	講演会	5	29	15	49	4	7	8	19
	会議・研修会	17	64	52	133	10	44	43	97
	その他	8	5	20	33	2	3	23	28
展 示	展示会・見本市	10	0	3	13	5	0	2	7
	その他	6	0	1	7	1	0	1	2
音 楽	吹奏楽	2	3	0	5	1	4	0	5
	ポピュラー	12	12	0	24	12	4	0	16
	邦楽	0	1	0	1	0	1	0	1
	その他	0	38	0	38	0	37	0	37
芸 能	演劇	2	4	1	7	2	4	1	7
	演芸	1	1	0	2	0	3	0	3
	映画	1	9	1	11	1	8	0	9
	その他	4	2	0	6	4	6	4	14
その他		2	17	2	21	7	36	0	43
計		81	197	101	379	61	173	94	328

(2) 利用者サービス

①ワンストップサービス利用実績

サービスプラン名	2022 年度実績		2021 年度実績	
	件数	金額	件数	金額
看板作成サービス	12 件	193,390 円	0 件	0 円
大会運営用貸出サービス	7 件	33,980 円	6 件	5,060 円
ごみ回収サービス(有料ごみ袋)	24 件	109,740 円	7 件	130,820 円
ピアノ調律サービス	0 件	0 円	1 件	22,380 円
テクニカルスタッフ増員サービス	2 件	55,000 円	1 件	27,500 円
国際会議場レイアウト楽得パック	58 件	1,860,040 円	45 件	1,451,580 円
館内LAN配線サービス	6 件	110,880 円	4 件	73,920 円
館内LAN配線サービス(専有回線)	46 件	850,080 円	48 件	887,040 円
多目的ホール楽得展示パック	8 件	392,850 円	4 件	183,330 円
計	163 件	3,605,960 円	116 件	2,781,630 円

②その他サービスプランの利用実績

サービス内容	備 考	2022 年度実績	2021 年度実績
多目的ホール練習プラン	多目的ホールの格安練習プラン	0 件/ 0 円	0 件/ 0 円
小ホール練習プラン	小ホールの格安練習プラン	2 件/ 4,400 円	7 件/ 15,400 円
小ホールピアノセットプラン	小ホールの格安練習プラン (ピアノ付き)	15 件/ 88,000 円	27 件/ 170,500 円
計		17 件/ 92,400 円	34 件/ 185,900 円

③利便施設の利用実績

利便施設名称	備 考	2022 年度利用実績	2021 年度実績
ビジネスコーナー	パーティーションで仕切ったビジネス用デスクを設け、パソコンとプリンターを有料(15 分 200 円)で利用できるコーナー。	220 件 /44,000 円 (一部延長による利用を含む)	256 件 /51,200 円 (一部延長による利用を含む)
チケット・書籍販売コーナー	鳥取県内で開催されるイベントチケットの委託販売を請け負い、来館者へ販売。 また、地域の歴史や情報を取り扱う各種書籍も取扱い販売を行った。	・チケット販売手数料 52 件 /221,350 円	・チケット販売手数料 39 件 / 111,753 円
		・書籍販売手数料 3 件 /1,076 円	・書籍販売手数料 0 件 / 0 円
計		275 件 /266,426 円	295 件 /162,953 円

④利用者ニーズの把握

(ア)アンケート調査実施状況

時 期	項 目	概 要	実 績
2022.4~2023.3	アンケート調査	・利用者(主催者)にアンケートをお願いし、意見・要望を聴取し、サービスの改善や職員の接遇向上にも反映させた。また、その対応状況については、毎月ホームページで公開した。	3,209 件

(イ)顧客満足度を高めるサービス改善への取り組み

時 期	項 目	内 容	実 績
2022.4~2023.3	催事終了後の主催者への訪問等	・感染状況に鑑み、訪問活動は控え、メールや電話によるフォローを実施した。現状や再利用への課題等の聞き取りに努めた。	61 件
2023.1.26	第 18 回利用者懇談会の実施	・当館を利用された主催者を招き、懇談会を開催。当館に関する意見・要望等を聴取し、サービスの向上を図った。	出席 12 団体 (12 名)

(ウ)利用者の声を踏まえた改善

時 期	項 目	内 容
2022.12	・多目的ホール 4K プロジェクター導入	・学会や講演会などの発表や、展示会での演出などでも使用する多目的ホールのプロジェクターを 30,000 ルーメンの 4K 対応プロジェクターに更新し、お客様の満足度向上を図った。
2023.1	・会議室映像出力ケーブルの充実	・お客様が持ち込まれる PC 映像の投影において、新旧 PC による映像信号の出力差を解消するためにケーブル類の充実を図った。

(3) 利用促進

① 営業活動実績

区分	主催者所在地	件数
新規営業 ※開催実績のない新規イベントに係るもの	山陰(鳥取県、島根県)	16
	その他(首都圏、関西、山陽等)	8
既存営業 ※開催実績のあるイベントに係る次回利用 促進活動等	山陰(鳥取県、島根県)	55
	その他(首都圏、関西、山陽等)	6

(4) 広報関連

- ①公式ホームページに新型コロナウイルス特設ページを設置し、感染予防対策の迅速且つ適切な情報発信を行った。
- ②イベントガイド発行(隔月 20 日・3,200 部)鳥取県西部エリアを中心に配布。
- ③中海テレビの文字放送番組「生活チャンネル」(毎日放送)にて催し物情報を放映。
- ④公式ツイッター及びインスタグラムによって、イベント及び事業情報などSNSによるタイムリーな情報発信を行うとともに、若年層への発信強化を図った。3 月末日フォロワー数(インスタ 770 人、ツイッター 331 人)

(5) 地域連携

- ①食のみやこ鳥取県西部フェスタ連絡協議会(行政、マスコミ、農協等による実行委員会組織)に参画し、企画運営に携わることにより連携強化を図った。
- ②「Yonago ヒカリ☆マチプロジェクト実行委員会」に参画
米子城やセンター周辺及び市内の施設等が連携し、ライトアップや夜のイベントを実施。各施設間や街なかの周遊を促進し地域の活性化を図った。期間中、当館をライトアップするとともに、「YONAGOマチノヒカリ☆2022summer」では夜間のイベントとして地ビールフェスタin米子×ナイトサービスパークへの協力や鳥取県文化振興財団との共催によるコンサートを実施した。
夏期 8月5日(金)～8月23日(火) ライトアップ
「オーケストラ・アンサンブル金沢」～BiG SHIP マチノヒカリコンサート
開催日: 8月8日(月)
開催場所: 多目的ホールホワイエ 入場者数: 76名
冬期 12月2日(金)～1月29日(日) イルミネーション点灯

(6) 施設管理

新型コロナウイルス感染予防対策として行動計画及びガイドライン等の随時見直し・運用を図り、事務所内を含む館内環境の整備を推進強化した。

併せて危機管理の強化を図り、アクションカードによる実用的な訓練実施、保守点検の徹底、故障又は故障の恐れがあるものに対して早期修繕・予防修繕を実施し、利用者に快適な空間を提供した。

項目	概要
危機管理 避難誘導訓練 (年2回実施)	・アクションカードを活用した実践形式に近いシナリオ非提示型の地震・火災避難誘導訓練を実施した。(入居団体、常駐委託業者も参加) ・避難誘導訓練を動画に記録し、誘導體制・誘導方法の更なる強化を図った。 ・在館職員が少ない夜間に発生した災害を想定した訓練を実施し、少人数時の誘導方法を確認した。

安全・快適な施設づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・徹底した日常点検及び定期点検結果を踏まえて、設備のトラブル発生を未然に防ぐ予防保全を積極的に行った。 ・警備員の日常巡回を施設内に併せて外回りも実施し、敷地内に限らず、周辺環境の安全管理を強化した。 ・清掃、常駐管理、安全管理等の委託業者と定期的な連絡を密に行い、情報と課題の共有を図り、良好な施設環境づくりに努めた。 ・共用部及び貸出施設の定時換気とアルコール消毒等の特別清掃を追加継続した。 ・鳥取県新型コロナ対策認証事業所として感染予防対策を実施
-------------	---

(7) グリーンコンベンションの取り組み

とっとり SDGs パートナー制度に登録し、グリーンコンベンションの理念を SDGs へ継承し更なる普及啓発を図った。

①主催者・利用者に対する啓発

来館者に財団の基本方針を示すとともに、3R推進を主催者に広く呼びかけを行った。

②鳥取県版環境管理システム(TEASⅡ種)に基づく環境改善

TEASⅡ種の要求項目に基づく会館運営を実施した。

③館内サイン(総合受付、エントランス階段)の掲示や、公式HPIにおける専用ページ設置により、SDGs推進の取り組みを広く利用者に訴求した。

(8) 自主企画事業

①「0歳からのえがおのうたひろば」(ビッグシップコンサート①)

普段コンサート観賞する機会の少ない親子を対象としたアットホームコンサートを。木のおもちゃ体験コーナーを併設し親子で楽しめる空間を演出し開催した。

開催日：6月12日(日)

開催場所：多目的ホールホワイエ

出演者：マイトリー(奥田さやか・うた、持田陽平・ギター)

料金：500円 ※2歳まで無料

参加者数：101名(大人55名、子ども13名、幼児33名)

②「ビッグシップ夏休みナイト探検ツアー2022」

センターをより身近に感じていただくため、ライトアップされた夜のビッグシップや普段見ることが出来ない施設の裏側をスタッフが案内する初のナイトツアーイベントを実施。舞台での照明体験や多目的ホール屋上から米子城ライトアップ等の夜景を見学した。

開催日：8月10日(水)

開催場所：多目的ホール、小ホール 他

参加者：9組28名(子ども15名、保護者13名)

③「SUN-INハンドメイドフェスタ2022」(ビッグシップ航海デー)

山陰地域で最大規模の手づくり市「ハンドメイドマーケット」として、地域で活動している手づくり作品を中心とした様々なジャンルにわたるクリエイターや団体の交流の場を提供するとともに、地ビールフェスタ米子をはじめ、飲食店等の出店も募り、地域との連携を通じたにぎわい創りを図った。

開催日：11月27日(日)

開催場所：多目的ホール(全面平土間、ホワイエ)

出展数：ハンドメイド部門 60ブース

リラクゼーション部門 12ブース

飲食部門 10ブース

来場者数：約4,000名

④「ビッグシップヒカリノ音楽会」(ビッグシップコンサート②)

クリスマスイルミネーションと融合した光と音の空間を演出し、音楽とイルミネーションの両方を気軽に楽しんでいただけるコンサートを多目的ホールホワイエにて開催した。

開催日：12月13日(火)

開催場所：多目的ホールホワイエ

出演者：松原愛実(声楽・ソプラノ)・石井まどか(ピアノ)・小川智也(マリンバ)

料金：一般1,000円 高校生以下500円

来場者数：129名

⑤「2022年度小ホール遊歩道」

小ホール前遊歩道の有効活用を図り、地域の情報発信・交流の場として壁面を利用した展示コーナーを提供
開催日：8月6日(土)～9月28日(水)

展示内容：鳥取県立大山自然歴史館による「大山と鳥取県の山」パネル展

来場者数：約2,000名(小ホール入場者数参考)

⑥施設見学・学習会の実施

時期	項目	団体名	参加人数
2022.6.22	施設見学	就将小学校	2年生10名 引率2名
2022.10.4	UD・バリアフリー見学	就将小学校	5年生52名 引率5名

4 地域振興事業基金事業

基金を活用した利用者団体への支援事業や自主企画事業の実施は、センターと地域及び街や人を結ぶかけはしであり、ファンやサポーターを増やす重要なツールとして独自の特色ある事業を展開した。

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

①利用団体支援事業

(ア)利用者支援事業助成金

多目的ホール及び国際会議場を連続3日以上利用する大規模催事の主催者へ助成金を交付した。また新規顧客獲得に向けた「新規利用者助成金」制度を活用し展示会を開催する新規利用の促進を通じて、コンベンション振興を図った。

区分	件数	助成金額
長期利用者	2件	105,000円
新規利用者	3件	400,000円
合計	5件	505,000円

(イ)地域経済・文化活動リカバリー助成金

新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けている地域経済・文化活動の振興を図るため、鳥取県内の企業・団体が主催し一定の条件を満たす「展示会」又は「文化芸術活動」に対し助成金を交付した。

区分	件数	助成金額
展示会	5件	2,181,000円
文化芸術活動	2件	219,000円
合計	7件	2,400,000円

(ウ)企画共催支援

地域の企業・団体等が実施する事業について当財団が共催者として関与し、相互協力と連携強化を図り事業推進することによって圏域の賑わい創出と活性化に寄与するもの。対象を鑑賞型事業及び地域創造型事業とし、施設利用料助成、優先予約、広報協力等の支援を実施した。

区分	件数	支援内容
鑑賞型事業	1件	施設利用料負担(237,425円)
地域創造型事業	1件	施設利用料負担(331,030円)

(2) 地域の文化活性化に資する事業

①演劇ワークショップ

鳥取県西部地区の高校演劇部を対象に舞台・音響・照明技術の基本から実践までを職員が説明し、将来の文化活動者の育成を図った。

開催日：5月5日(木・祝日)

開催場所：多目的ホール、小ホール、国際会議室

対象：鳥取県西部地区高校演劇部(6校)

参加人数：生徒45名 顧問10名 合計55名

②「ビッグシップ子どもワークショップ」- 廃材でアートしよう -(アート交流ひろば)

「廃材活用」をテーマに、海の漂流ゴミを使った工作や捨てるはずの木片・コルクなどを活かしたワークショップを開催。廃材の新たな可能性を発見し、SDGsについて楽しく学べる場を提供した。

開催日：9月4日(日)

開催場所：情報プラザ

ワークショップ：ゴミジナル工作、クルカラ・コルクのお花アレンジ、木片のこびっとハウス

来場者数：167名

③「光のナイトセーリング」(ビッグシップウインターイルミネーション)

鳥取県電業協会の協力により、隣接する米子市文化ホールと一体となったイルミネーションを設置し、地域の賑わいを創出した。またビッグシップコンサートとの融合により相互の演出効果を高めた。

開催日：12月2日(金)~1月29日(日)

開催場所：米子コンベンションセンター敷地内樹木、ホール棟、会議棟

共催事業：YONAGO マチノヒカリ☆2022Winter

2022年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2023年5月

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー

2022年度 コンベンション開催助成金交付一覧（全県誘致事業）

	開催期日	コンベンション名称	種別	参加者 (人)	開催地	開催主会場	開催助成金 (円)	感染症対策 助成金(円)
1	4月8日～ 4月10日	一般社団法人日本心エコー学会第33回学術集会	学術	792	米子市	米子コンベンションセンター	4,000,000	300,000
2	6月30日～ 7月2日	第42回日本骨形態計測学会	学術	224	米子市	米子コンベンションセンター	600,000	100,000
3	6月30日～ 7月1日	第48回生体分子科学討論会	学術	102	鳥取市	とりぎん文化会館	200,000	69,740
5	8月24日～ 8月26日	日本実験力学会2022年度年次講演会	学術	151	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス	400,000	0
8	10月8日～ 10月9日	第49回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	学術	222	米子市	米子コンベンションセンター	600,000	100,000
10	11月5日～ 11月6日	第5回日本眼科アレルギー学会学術集会	学術	227	米子市	米子コンベンションセンター	400,000	100,000
11	11月9日～ 11月10日	2022年度繊維学会秋季研究発表会	学術	306	鳥取市	とりぎん文化会館	1,000,000	95,700
12	11月12日～ 11月13日	第37回日本女性医学学会学術集会	学術	578	米子市	米子コンベンションセンター、米子市文化ホール	1,000,000	300,000
13	11月18日～ 11月19日	第62回中国・四国精神神経学会 第45回中国・四国精神保健学会	学術	278	米子市	米子コンベンションセンター	100,000	100,000
15	11月25日～ 11月26日	第32回日本光線力学会学術講演会・第18回日本脳神経外科光線力学会	学術	155	米子市	米子コンベンションセンター	400,000	0
16	11月30日～ 12月2日	第55回安全工学研究会・2022プロセス安全シンポジウム合同大会	学術	153	米子市	米子コンベンションセンター	600,000	100,000
19	12月10日～ 12月11日	第13回日本動物超音波技術研究会大会	学術	90	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス	200,000	52,030
20	12月11日～ 12月11日	第34回日本老年医学会中国地方及び教育企画	学術	78	米子市	米子コンベンションセンター	50,000	33,600
22	1月28日～ 1月28日	第28回高専シンポジウム in Yonago	学術	434	米子市	米子コンベンションセンター	400,000	100,000
【学術】参加者小計				5,010	【学術】 開催助成金小計 14件 感染症対策支援助成金小計 12件		9,950,000	1,451,070
1	5月20日～ 5月21日	日本ヨーガ療法学会研究総会第20回大会	一般	196	米子市	米子コンベンションセンター	500,000	100,000
5	8月7日～ 8月9日	第41回全国在日外国人教育研究集会・鳥取大会	一般	146	大山町、米子市	人権交流センター、米子コンベンションセンター	200,000	0
15	11月15日～ 11月16日	部落解放研究第55回全国集会	一般	2,555	米子市	米子産業体育館、米子コンベンションセンター、米子市文化ホール、米子市公会堂	2,000,000	115,225
【一般】参加者小計				12,515	【一般】 開催助成金小計 3件 感染症対策支援助成金小計 2件		2,700,000	215,225
1	4月2日～ 4月3日	JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN中国 兼 第20回中国ユースサッカーU-12ジョイフル大会	スポーツ	297	鳥取市	鳥取県立布勢総合運動公園陸上競技場	100,000	0
4	5月28日～ 5月29日	第39回中国地区レディースバドミントン選手権大会	スポーツ	290	米子市	米子産業体育館	150,000	91,718
8	6月18日～ 6月19日	第73回中国五県対抗水泳競技大会	スポーツ	781	米子市	鳥取県営東山水泳場、鳥取県立米子工業高校	250,000	0
10	7月2日～ 7月3日	第36回西日本早起き野球大会	スポーツ	215	南部町、米子市	南部町民野球場、南部町西伯カントリーパーク野球場、米子市民球場	0	99,825
15	8月27日～ 8月28日	第41回全日本医師バドミントン大会	スポーツ	61	米子市	米子産業体育館	0	100,000
20	10月15日～ 10月16日	2022年度中国地域トレーニングセンターU-12 Challenge Festival	スポーツ	220	大山町	鳥取県フットボールセンター大山夕陽の丘神田	100,000	0
22	10月21日～ 10月23日	第23回中国地区シニアバドミントン選手権大会	スポーツ	582	鳥取市	鳥取県立布勢総合運動公園鳥取県民体育館	250,000	282,667
23	11月5日～ 11月6日	第31回西日本実年ソフトボール大会	スポーツ	412	北栄町、倉吉市	北条運動場、北条野球場、倉吉総合産業高	400,000	0
24	11月5日～ 11月6日	第55回中国五県軟式野球大会（1部・2部）	スポーツ	348	南部町、境港市、米子市	南部町西伯カントリーパーク野球場、境港市営竜ヶ山球場、米子市宮渡江球場	100,000	0
【スポーツ】参加者小計				11,586	【スポーツ】 開催助成金小計 7件 感染症対策支援助成金 4件		1,350,000	574,210
【企業】参加者小計				969	【企業】 開催助成金小計 0件 感染症対策支援助成金 0件		0	0
【MICE】参加者小計				33	【MICE】 開催助成金小計 0件 感染症対策支援助成金 0件		0	0
【合宿】参加者小計				2,976	【合宿】 開催助成金小計 32件		3,100,000	0
総件数 116件	参加者数総合計			33,089	開催助成金総合計 56件 感染症対策支援助成金合計 18件		17,100,000	2,240,505

2022年度 利用者支援助成金交付実績
(米子コンベンションセンター地域振興事業基金事業)

助成種別	交付先分類		件数	助成金(円)
長期利用者助成	県外	企業	1	60,000
長期利用者助成	県外	大学	1	45,000
長期利用者助成 計			2	105,000
新規利用者助成	県内	企業	2	200,000
新規利用者助成	県内	企業	1	200,000
新規利用者助成 計			3	400,000
リカバリー助成金	県内	企業	6	2,315,000
リカバリー助成金	県内	団体	1	85,000
リカバリー助成 計			7	2,400,000
合 計			12	2,905,000